

次号予告

特集 次世代ORのオープン・プロブレム

離散最適化における未解決問題	藤重 悟 (京都大学)
連続最適化における未解決問題	松村正和 (電気通信大学)
待ち行列分野のオープン・プロブレム	高木英明 (筑波大学), 他
ゲーム理論	武藤滋夫 (東京工業大学)
金融工学における今日的難問	木島正明, 田中敬一 (首都大学東京)
評価にあたってどのモデルを用いるべきか?	上田 徹 (成蹊大学)

編集後記

●本号は6月号「歴代会長からのメッセージ」9月号「新・ORの図解」に続く学会創立50周年記念号となります。編集委員会では3つの記念号のテーマをそれぞれ「過去」「現在」「未来」とし企画をすすめました。本号は「近未来からのORへの要請」と題し、各分野の専門家からORへの要請を述べてもらい、それに対してORの専門家が回答するという構成になっています。記念号を締めくくるのにふさわしい内容になったのではないかと自負しております。

●企画の遂行にあたり、様々な分野の専門家の方には原稿を快く引き受けていただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。また座談会にお忙しい中お集まりいただいた先生方には、ORの進むべき方向について熱くご議論いただきました。私も記録係として

その場に居合わせる幸運を得ましたが、時間が経つのを忘れ(メモを取るのも忘れ)議論に聴き入ってしまいました。

●なかでも、ある先生がおっしゃった「ORを使って世の中をもっと住みやすくできる」という力強い言葉が印象に残っています。私が学生時代に受けた講義の中で、都市活動という複雑な現象を簡潔にモデル化し解析するというOR的な作法と出会い驚きと感動を覚えたことを思い出し、ORを通して社会に貢献したいという気持ちを新たにすることができました。

●次号からは51年目、学会は次の50年に向け歩き出そうとしています。私もOR研究者の一人として、微力ながら学会のさらなる発展に貢献すべく努力していきます。(田村一軌)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 山下英明(首都大学東京)

委員 池上敦子(成蹊大学), 岡野裕之(日本アイ・ビー・エム(株)), 栗田佳文(防衛省), 高野正次(日本電信電話(株)), 齋藤彰一(株構造計画研究所), 高嶋隆太(東京大学), 高橋一喜(東京ガス(株)), 田島博之(秀明大学), 田村一軌(助鉄道総合技術研究所), 田村亮二(キヤノンシステムソリューションズ(株)), 豊泉 洋(早稲田大学), 生田目崇(専修大学), 根本俊男(文教大学), 廣津信義(順天堂大学), 増田浩通(東京工業大学), 村井雅彦(株東芝), 渡邊 勇(助電力中央研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成19年12月号 第52巻 第12号 通巻564号

代表者 青木利晴

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 山下英明

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ